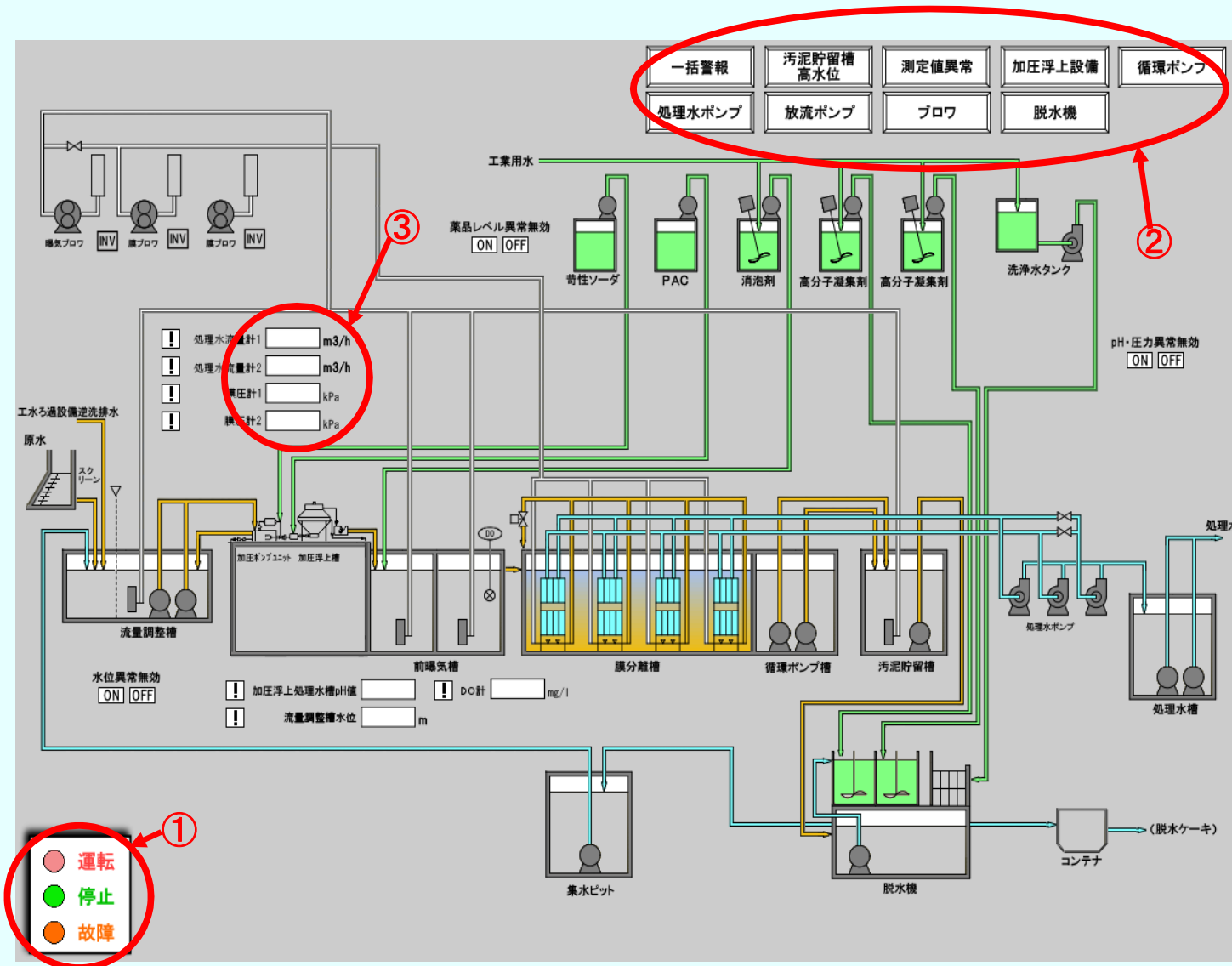


遠隔監視装置の画面例



☆ 24時間全国どこからでも監視ができます

- ① 機器の運転状況が一目で分かります。
- ② 警報の発生状況が一目で分かります。
- ③ 計装の指示値をリアルタイムで表示。

☆ 異常発生時、担当者へメールで通報

☆ 施設の運転状況、計測データを自動収集・帳票化

※液中膜保証システムは、クボタメンブレン㈱によるアフターサービスです



Cert No.9215
ISO14001
適用サイト 本社のみ

環境技研株式会社

〒950-0962

新潟市中央区出来島2丁目10番12号

TEL: 025-284-0221

FAX: 025-285-7770

<http://www.kankyo-giken.co.jp>

担当: 味方 E-mail: info@kankyo-giken.co.jp

K G K 膜分離活性汚泥装置



きれいな処理水
確かな未来!

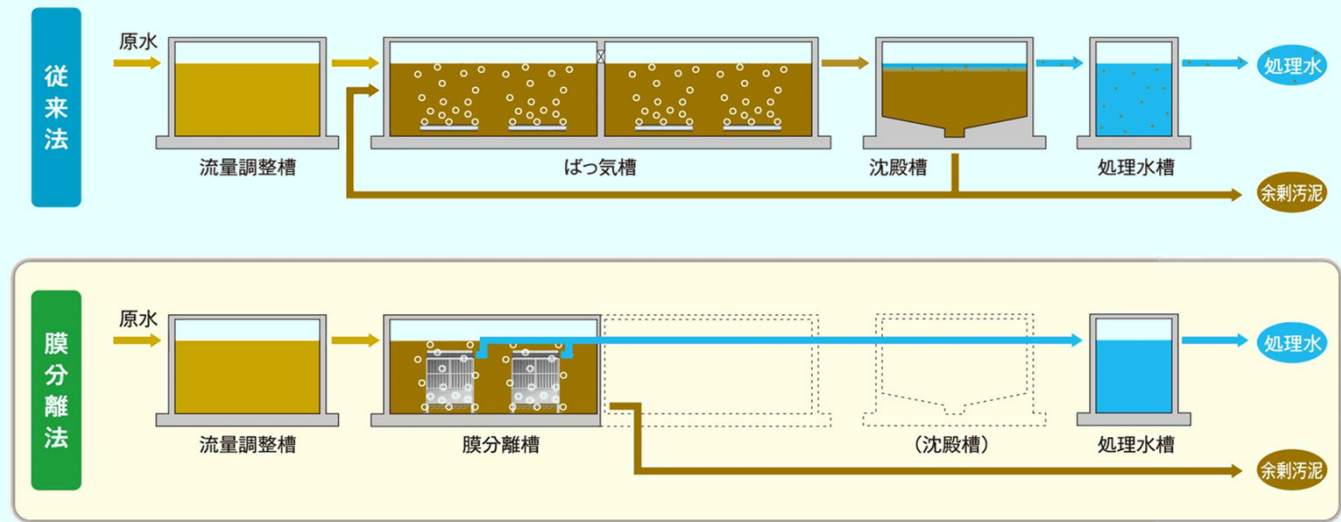
環境ソリューション企業
環境技研株式会社

環境技研(株)の膜分離活性汚泥装置は、(株)クボタの開発した微多孔性膜「液中膜」を利用した浸漬型膜分離装置です。
従来の標準活性汚泥法に比べて、**高負荷運転が可能**であり、**SSを含まないきれいな処理水**を得ることが可能です。
食品加工排水等の高濃度排水において、多くの実績がある安心・安全なシステムです。

膜分離活性汚泥装置の特徴

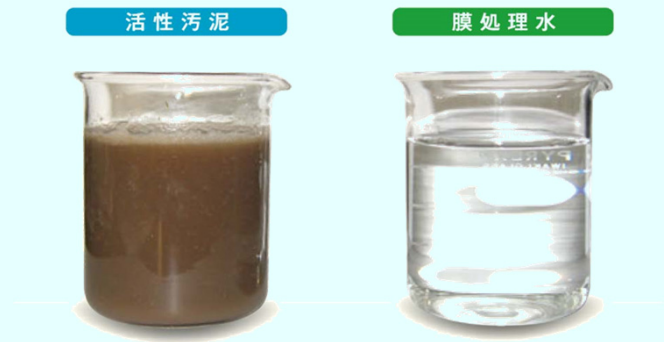
☆高負荷運転によるコンパクトな設備

- ◎高負荷運転が可能であり、曝気槽の設置スペースを小さくすることが可能です。
- ◎生物の自己消化作用による余剰汚泥削減効果にも期待ができます。
- ◎沈殿槽が不要になり、処理フローもシンプルなため、既存施設の改造も容易です。



☆安心・安定な処理水質

- ◎SSや病原性大腸菌を含まないきれいな処理水を安定して得ることができます。
⇒膜の処理水は中水として再利用が可能です。
- ◎液中膜保障システム※を併せてご契約頂ければ、処理水SSとして2 mg/L以下を保証致します。



☆簡単なメンテナンス

- ◎従来の標準活性汚泥法のような沈殿槽管理がなく、数値管理が主体で分かり易く、メンテナンスが容易で安定した運転が可能です。
- ◎液中膜保障システム※と組み合わせることにより、長期にわたり安心してご使用いただけます。
- ◎遠隔監視装置により、いつでも、どこからでも運転状況の確認ができます。
また、異常発生時には担当者へメールで通報を行います。

(1) し渣が絡みにくい構造

膜カートリッジは適切な間隔で設置されており、汚泥流路に遮へい物がないため汚泥中のし渣等が絡みにくい構造となっています。

他方式

液中膜

し渣が絡みにくい

(2) 薬液洗浄が簡単

液中膜を槽内に設置したまま薬液洗浄ができます。したがって別途洗浄用の水槽は必要ありません。

他方式

液中膜

引き上げなくてもOK!

薬液タンク

処理水排水ポンプ

(3) 破損膜の発見が容易

水位を下げてチューブの色を見れば、膜全数を点検しなくても破損している膜カートリッジを簡単に特定できます。

チューブの色ですぐわかる。

(4) 1枚毎の交換が可能

膜カートリッジは1枚ずつ取り出せるので、必要な枚数だけ交換できます。使える膜カートリッジを無駄にしません。

1枚ずつ取り出しOK!

液中膜保証システム

- ◎液中膜保障システムとは、液中膜を長期に渡って安定運転していただくための維持管理サポートシステムです。
- ◎月額・定額払いでご利用いただけます。

